

より身近な議会に！

No. 51

2020年5月発行

議会だより

みさき

3/31の みさき公園

たくさんの思い出を  
ありがとう!!



どこかに議員がいるよ。何人見つけられるかな？！

☆もくじ☆

P2・・・視察研修に来られました

P3～5・・・各議員の一般質問

P6～7・・・「みさき公園関連」議案

P8～9・・・委員会の審査

P10・・・一般質問その後の追跡調査

P11・・・議会広報モニター会議を開催



今回の!

## 表紙の一コマ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため活動自粛など社会に様々な影響が出ています。

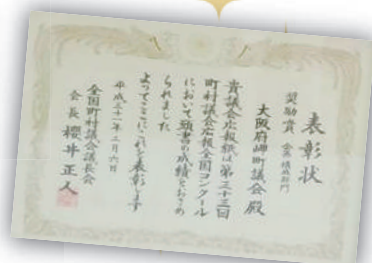
開園できなかったみさき公園ですが、3/30、31日には多くのファンで賑わいました。

岬町民にとって、思い出深き みさき公園。新しい「岬町立みさき公園」として、賑わいをつくれるように、しっかり取り組んでまいります。

“次のみさき公園”みなさんはどう想い描きますか？

## 視察研修に来られました！

「議会だより みさき」が全国コンクールで奨励賞を受賞したことで、全国の市町村議会から注目されています！  
前号に引き続き、私たち広報委員会を視察研修に来られました！



静岡県 清水町議会  
広報広聴委員会の皆さん 7名

R2年2/3(月)

清水町 広報委 Q 原稿の編集は委員のみで作成しているのか？  
外注しているのか？

岬町 広報委 A 委員だけで作成している

清水町 広報委 Q 奨励賞を受賞された際「全体的に色づかいが過剰」と評価されていたが、その後に発行された議会だよりには何か変化は？

岬町 広報委 A 濃淡の調整や文字に黒色を多用するようになった



“清水次郎長”の出身で有名な、清水町の議会のみなさん

宮崎県 えびの市議会  
広報特別委員会の皆さん 8名

R2年2/4(火)

えびの市 広報委 Q 広報紙のコンセプト、予算、業者とのやり取りについては？

岬町 広報委 A 読んでみたいと思われるものに仕上げる・事務局には手をわずらわせない、がコンセプト。予算は印刷代のみで年間65万6千円

えびの市 広報委 Q 議会報告会はやっていないのか？

岬町 広報委 A 議会報告会はやっていないが、商工会、PTAなど各種団体との意見交換会を行っている。今後も続ける予定

鹿児島県、熊本県、宮崎県の境界のまち、えびの市より来町

質問 Q

## 町政のココが聞きたい！

回答 A

### 一般質問

議員が本会議場で行政全般について質問し回答を求めます。一般質問をするかしないかは各議員に任されています。3月議会では6名が質問しました。 ※質問者の責任のもと、原稿を掲載しています

### 南海電鉄と岬町の関係は！?

Q みさき公園事業から撤退し、南海電鉄と岬町の関係が薄くなる。まちづくりの為にはまだまだ共同事業を進める必要がある。南海と岬町の関係について、町行政の考え方を確認する。

A 明治時代に淡輪遊園を開設以来、南海電鉄と本町は長い歴史の中で共存共栄の精神で相互の繁栄を図ってきた。時代の流れの中で、航路事業や遊園地事業の撤退など本町との関りは変化してきたが、ハイキングイベントや深日港フェスティバル、ミサキノ酒場の開設など、町主催のイベントを南海電鉄と連携して地域の活性化に向けた取り組みを進めている。南海電鉄は沿線地域への貢献と共存共栄を望んでおり、本町もまた今後も沿線自治体として積極的に連携を図ってまいりたい。



岬町には6つの駅があります

共存共栄というキーワードで、さらに前に進めていただきたい。



大阪維新の会  
←一般質問の動画はこちら



竹原 伸晃  
たけはら のぶあき

### 岬町版の強靱化計画を！

Q 国はR2年度の当初予算で約4兆円もの膨大な予算をつけ、国土強靱化基本計画に基づいて15項目の重点化すべきプログラム化されているが、今年6月までに岬町版の地域計画書を策定できるのか？

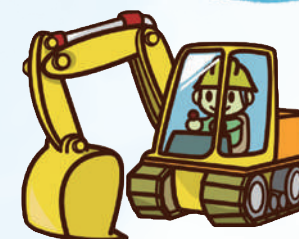
A 本町の見直し時期が来ている地域防災計画や総合計画等との整合性をはかり、国土強靱化地域計画の策定をし、大規模自然災害等が起きても機能不全に陥らず被害を最小限にとどめ、迅速な復旧、復興に取り組む「強靱なまち、みさき」をつくりあげるために、早急に策定し、国・府等と連携して国土強靱化に取り組んでいく。

Q 岬町は海拔ゼロメートルに近い所も多く、広域にわたる大規模津波や浸水、また山間部で土砂災害など多数の死傷者の発生を回避するための対策や大阪府が管理している河川等の浚渫(しゅんせつ)※1や山間部にある堰堤(えんてい)※2が土砂でいっぱいになっているが、その機能を果たせるためにも機能回復を計画書に盛り込み、大阪府にやってもらえるようにしなければいけないが可能か？

A 大阪府の管理部門、施設については、大阪府の国土強靱化地域計画に記載されており、岬町として河川の防災テレメーターの整備や治水対策、土砂災害対策などを計画に盛り込んでいきたい。

※1 しゅんせつ 浚渫：河川の底面の土砂や泥などを取り去る工事

※2 えんてい 堰堤：砂防(土砂災害防止)、洪水対策のために建設するダムより小規模の堤防



無所属

道工 晴久  
どうこう はるひさ



←一般質問の動画はこちら

## 深日漁港ふれあい広場の整備を！

**Q** 平成7年から大阪府が整備を進めている深日漁港ふれあい広場の周辺では、排水が悪いために、悪臭被害や大雨による床下浸水の被害が度々発生している。広場の持ち主である大阪府との、解決に向けた交渉はどうなっているか？

**A** 問題解決に向け協議を継続し、最善策の検討を要望しているが、進展はない。

**Q** 漁民と府民のふれあい広場として整備するのが目的だが、今後の大阪府の計画は？

**A** 漁業者と府民との交流などを促進する拠点づくりを目的に着手したが、経済情勢の変化により、にぎわい施設の整備のめどが立っていない。  
現時点において施設等の整備について大阪府からは何も聞いていない。

**Q** ふれあい広場で平成22年から「深日漁港ふれあいフェスタ」を開催し多くの来場者でにぎわっているが、今後も続けるのか？

**A** これからも地域のにぎわいを創出できるよう、深日漁業協同組合・商工会・観光協会などと連携して取り組みを進めていきたい。



大阪府所有の深日漁港ふれあい広場



毎回多くの人で賑わう深日漁港ふれあいフェスタ



無所属 **反保 多喜男**  
たんぼ たきお  
←一般質問の動画はこちら



## ジェンダー平等社会の実現を！

**Q** 「ジェンダー」というのは、「社会的・文化的につくられた性差」のことだが、性の違いによる差別のない、誰もが尊厳をもって自分らしく生きられる社会の実現が求められており、できることから始めるよう提案する。「同性パートナーシップ制度」(LGBTなど性的マイノリティの方が、お互いを人生のパートナーとして宣誓したことを自治体が証明する制度)を岬町でも創設しては？

**A** 大阪府でも1月22日から制度を導入している。岬町でも検討する。

## “子育てプラン”をよりよいものに！

**Q** 現在、第二期の策定が進められている「子どももおとなも輝くプラン」に、「子どもの権利条約」と「子どもの貧困」問題を位置付ける必要があるのでは？

**A** 2つの視点を取り入れて進めたい。

## みさき公園は“休園”するの？

**Q** 土地の無償譲渡は実現の見通しが立っているようだが、NHKで「一年は休園する」と報じられた。継続運営できるようにするべきでは？

**A** 継続して運営できるよう南海には申し入れているが、南海は来年6月末までの休園を求めている。南海には最後まで思いを伝える。

**Q** 遊具やプールは撤去されてしまうのか？

**A** 遊具は、南海所有と園内事業者所有とがあり、南海所有の遊具も含めて、園内業者が希望すれば残すことは可能。プールについても同様だが、南海は修繕まではしないとのこと。

人気が高かったみさき公園の遊具「タイダルウェーブ」



新たなみさき公園づくりについては、住民に知らせること・意見を聞くことが欠かせない。タウンミーティングなどの機会も生かして、幅広く意見を聞くべき！



日本共産党 **中原 あきら**  
なかはら 晶  
←一般質問の動画はこちら



## 教育施設の整備を！

**Q** 体育館にエアコン設置を！

**A** 町内の全小学校と中学校に設置すると約2億1,000万円が必要。国の補助金などを調査して検討する。

## 産後ケア事業の拡充を！

**Q** 出産後の母子への支援を拡充せよ！

**A** 産後に心身の不調や育児不安など支援が必要な母子に、産科病院でショートステイやデイサービスが利用できるよう、H30年度から3市3町(泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町)で実施している。R1年12月に対象が出産後4ヶ月未満の母子から、出産後1年未満まで延長されたので、3市3町で協力して取り組んでいく。

## みさき公園の今後は？

**Q** R2年4月1日以降、みさき公園の撤去工事・動物の搬出スケジュールは？

**A** 施設は南海電鉄が順次撤去し、動物は約1年間ですべて引っ越しする予定。

**Q** 今後の運営形態は？ **A** 岬町管理のもと指定管理者制度など、民間活力を活用出来るよう運営事業者の公募を考えている。



子どもたちの歓声が絶えなかったみさき公園の観覧車

## 役場職員の働き方改革を！

**Q** 全職員の有給休暇の取得状況は？

**A** 過去3年間の有給休暇取得日数は、1年で平均約8日。

**Q** 管理職員の有給休暇の取得状況は？

**A** 一例として、3日と6時間。

全体的に休暇取得日数が少なすぎる。役場職員一人ひとりの能力を最大に発揮してこそ、町の発展と住民サービスの向上がある。早急に対策を検討し実施すべき！



公明党 **坂原 まさかつ**  
さかはら まさかつ  
←一般質問の動画はこちら

## みさき公園の「価値」を残し活かして！

**Q** 「今の形のみさき公園の存続」が民意の望むもの。町長の「自然公園にする」とのテレビニュースでの発言は、議会や民意を軽視したものではないか？「自然公園」と発言した意図は？

**A** 町長 自然公園法のものではなく、都市公園として位置づけ「自然公園」として考えていきたい。

**Q** 新たに建設すると莫大な費用がかかるプール・遊具・動植物園などを残して、後に公募する後継事業者へそれらをつなげられないか？

**A** すべての動物は、4/1付けで白浜アドベンチャーワールドへ譲渡されると聞いている。遊具やプールは、町が撤去するリスクを負えないので保有できない。撤退時は撤去するなど、条件が合う園内事業者があれば残すことは可能。

**Q** 南海所有遊具の譲渡を受けた後、園内事業者と町が協力し4/1以降も公園運営を継続できないか？

**A** 町長宛に園内事業者から嘆願書が届いているので、南海へ伝え、遊具等の譲渡協議と合わせて、引き続き4/1以降の開園をお願いする。

**Q** 後継事業者を公募する際、ただHPに掲載するだけでは、パワーのある企業が応募してくるのでは到底思えない。メディアを大々的に使ったり町長のトップセールスなど「動く」ことが必要と考えるが？

**A** 町長 南海との協議がきちんと整った後、指定管理者制度を設け公募をしていく。その際には住民の意見をきちんと聞き、PR活動をしっかり行う

新たな参入企業の技術にて今ある遊具をリニューアルして活用し、成功した事例は「ハウステンボス」はじめ全国に多い。遊具施設の無い、何も生まない自然公園とするのではなく「成功事例」を調査研究し、みさき公園の「価値」を再認識した上で守り、活かし発展させること。私の行ったアンケートでも多数の「民意」はそう願っている！官民協働による発展が持続可能な“全国で唯一の”みさき公園を目指して！



無所属 **松尾 匡**  
まつお ただし  
←一般質問の動画はこちら

# 今ある価値を継承した新たなみさき公園を求める意見書

## ★意見書

(全文)

提案者：  
松尾 匡



1957年に開園したみさき公園は、岬町のシンボリック存在である。

そのみさき公園を運営する、南海電気鉄道株式会社（以下「南海」という）が3月末をもって事業撤退を表明し、現在撤退に向けた準備が着々に行われている。

3世代で楽しむことができ、小さな子どもが安全に遊べる環境の「みさき公園」をなくすことは、岬町のシンボリック存在の喪失を意味し、利用者の激減したみさき公園駅の行く末は、特急が通過するようになり、多奈川線の廃線まで危ぶまれ、岬町民の生活が不便になってしまう可能性は否めない。

西日本最古のジェットコースターや海の見える観覧車、幼い子どもが楽しめるレトロ情緒あふれる遊具の数々は、現在、親や祖父母となった年代にも思い出深く、世代と世代をつむぐ「価値」と言える。

それを継承し、活かしながら、新しい要素も取り込んで、新たなみさき公園を創造することが出来れば、岬町が廃れていく事を懸念することなく、むしろ今まで以上に岬町を発展させる重要な存在となりえる。

よって、みさき公園について、以下の事項を行うことを求めるものである。

記



1. 現存する遊園地事業をはじめ、みさき公園全体の後継事業者については、マスコミ等も利用して大々的かつ公平な形で公募すること。
2. 譲渡が決まっていない動物と遊具などを活用して、4月以降も継続して運営すること。少なくとも、多くの入園者が期待できる5月の連休まで開園すること。
3. 後継事業者が確定するまでの間は、遊具や施設の解体・撤去を留保するよう南海に求め、次期事業者に継承の是非の判断を委ね、町はそれに対し柔軟に対応すること。

令和2年3月5日

提出先 岬町



# 南海→岬町へみさき公園の無償譲渡に関する協定

議案名：負担付きの寄附の受納について

## ★議案の内容

(抜粋)

- 提案理由：南海電気鉄道株式会社のみさき公園の管理運営事業からの撤退及び本町による都市公園の存続を円滑に実施するため、南海電気鉄道株式会社と協定を締結し、みさき公園用地及び施設の寄附を受けるため、議会の議決を求めるものです。

- 1 寄附の目的：岬町立みさき公園を設けるため
- 2 寄附の対象：(1) 寄附を受ける土地：大阪府泉南郡岬町淡輪3990番地ほか面積約34ヘクタール（協定第4条に規定する境界確定後の面積とする。）  
(2) 寄附を受ける施設：公園施設の用に供する施設等（協定第6条に規定する撤去が行われない施設等とする。）
- 3 寄附者：南海電気鉄道株式会社 代表取締役社長 遠北 光彦（大阪府中央区難波五丁目1番60号）
- 4 寄附の条件：町は、協定を遵守し、都市公園（みさき公園）を管理運営すること。

## ★質疑応答

- 竹原 Q. 4/1以降5月の連休まで開園した場合の費用は誰が負担するのか？
- 松尾 A. 継続事業者が責任を持って運営すると聞いている
- 竹原 Q. 一般質問で議論をしたのだから、この意見書を取り下げることは考えなかったのか？
- 松尾 A. この意見書は、行政を応援するためにも提案した

## 反対討論 (抜粋)



竹原

現在、南海電鉄と岬町が土地や施設の譲渡について交渉中だ。その過程で議会が意思表示をするのは、交渉に支障をきたすおそれがある。閉園が決まってから多くの来園者があるが、古い遊具に乗るために来ているのではない。みさき公園の思い出があり遊びに来ている。よってこの意見書には反対だ



和田

町行政は町と住民のために交渉していると思う。町行政の方針どおりで良いと思うので反対とする

## 賛成討論 (抜粋)



坂原

多くの住民の強い意向を受け、その声を行政に届けるのは議会議員として当然の責務だ。また南海と岬町との協議が終了する前のこの時点で、この意見書を提出することについての的を射たものだ。よって賛成する



中原

過去に訪れた、世代を超えた多くの人々の思い出こそが価値だ。老朽化した施設を大切に維持管理しつつ、新たな賑わいを作っていくことも時代にならなければならない  
町立として運営する以上、税金の投入は必要。更なる発展を目指すもので、町長の立場を後押しするものだ。以上の観点から全面的に賛成する

## 賛成少数で否決



谷崎、反保、辻下  
竹原、和田、出口



松尾、道工、中原  
坂原、小川

## ★質疑応答

- 松尾 Q. R2年4/1から始まる工事で、園内のほぼ全ての遊具や施設を撤去するとあるが、観覧車などの遊具やプールは残せないのか？
- 岬町 A. 園内業者が希望し条件が合う遊具は残す。ただしR2年6月末までに協議がまとまるのが条件
- 松尾 Q. 動物は残せないのか？
- 岬町 A. R2年4/1以降、動物はすべて白浜アドベンチャーワールドに譲渡されるので難しい
- 松尾 Q. 新しいみさき公園として目指すのは「自然公園」か？今ある価値を継承した新たな「遊園地」か？
- 岬町 A. 今のみさき公園の形を新たな要素も含んで継承して、事業者運営に運営を担ってもらいたい
- 坂原 Q. 今後のみさき公園運営に関して岬町の基本構想は、いつ頃まとまるのか？
- 岬町 A. 今年6月をめどに進める
- 坂原 Q. R2年4/1以降、岬町に譲渡されたみさき公園の敷地は撤去工事中、立入禁止になる。周辺住宅との境界の草刈り等はどかが管理するのか？
- 岬町 A. 南海電鉄が管理する
- 坂原 Q. みさき公園駐車場の管理は職員の直営ではなくシルバー人材センターなどに委託してはどうか？
- 岬町 A. 検討する
- 中原 Q. 撤去工事中も一部開園出来ないのか？
- 岬町 A. 安全性を考え出来ない
- 中原 Q. 工事の終了はR3年3月末から6月の予定だが、いつ判明するのか？
- 岬町 A. R2年末に判断する
- 中原 Q. 今後の運営形態は？
- 岬町 A. 指定管理者制度などを検討する

## 満場一致で可決



# 一般質問

その後、  
どうなったの？

# 追跡調査！

各議員が一般質問したテーマについて、その後の町行政の動きを追跡調査しました！

## 松尾議員の提案

H29年12月、H30年12月議会で、岬町内の太陽光発電の乱立を防ぎ、景観の保全や災害対策のため規制設置を提案



## 結果

「岬町太陽光発電施設の設置及び管理に関する条例」が、H31年3月26日に制定され規制がかかった。

## 坂原議員の提案

H29年12月議会から一貫して、給食調理場の統合で効率化を図るコスト削減を提案



## 結果

R2年とR3年の夏休みに改修工事を行い、R3年2学期から多奈川小学校併設の給食センターに統合される事が決定した。

# 議会開催のお知らせ

## 令和2年第2回臨時会（5月議会）のご案内

●臨時議会・・・5/12（火） 10：00 役員改選ほか ※予備日：5/13（水） 10：00

## 令和2年第2回定例会（6月議会）のご案内

※日程および時間に変更になる場合があります  
※下記以外に、特別委員会もおこなわれます

- 本会議（1日目）・・・6/ 2（火） 10：00 各議員の一般質問
- 本会議（2日目）・・・6/ 3（水） 10：00 議案の提案と審議・委員会付託
- 事業委員会・・・6/ 5（金） 10：00 都市整備関係の議案の審査
- 厚生委員会・・・6/ 9（火） 10：00 福祉・住民生活関係の議案の審査
- 総務文教委員会・・・6/10（水） 10：00 総務・消防・教育関係の議案の審査
- 本会議（最終日）・・・6/23（火） 10：00 議案の採決



# 傍聴者の声

傍聴ありがとうございました。  
この「声」は今後、活かして参ります

3月議会を傍聴された方にアンケートを実施しました  
傍聴者合計25人（男性18人、女性7人）（以下抜粋）

## 3/5（木）本会議2日目（議案説明・意見書採決）

- 議員の討論で賛成なのか反対なのか分からないものがあった

## 3/24（火）本会議3日目（議案採決・意見書採決）

- 全体的に決まった人が発言していた。新議員の発言がなかったのは残念だ
- 若い議員が多数出てくると良い
- 老人議員の発言がない
- みさき公園の存続について議員から質問が多数あったが、質疑・答弁で理解できていないところがあった

## 3/4（水）本会議1日目（一般質問）

- 各議員バラバラに個人意見になっている。事前調整して行政に当たるようにして頂きたい
- 政策推進評価に対する追及が不足している。特に複数年対応課題に対しては、対策のレベルアップが必要

# 「議会広報モニター会議」を開催しました！

R2年3/19（木）19：00～

9名のモニターの皆様には広報紙発行毎にアンケートにお答えいただいています。

今回は年1回のモニター会議で直接ご意見を伺いました。（2年任期）



## モニター会議でのご意見（抜粋）

- だんだん改善されていると感じている
- 堅苦しくない表紙がいい
- だんだん変わっていくことがうれしい
- 説明が詳しくなっていると思う
- 内容がよくわかる
- 読みやすくなったが、どれだけの人が読んでくれているのか疑問に思う
- 町民の皆さんにぜひ見て頂きたい
- 小中学生など、子どもの意見を聞ける場があればと思う

ご意見・ご要望など、何でも自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

議会だより“みさき”50号より

# 4 通の返信ハガキを

いただきました！

（要旨・抜粋）

- 議会活動が以前よりわかりやすくなった
- 土日祝に議会を開いて頂ければありがたい
- カラー写真が多く使われて目を引くようになり、以後読むようになった
- 歴史街道の開通式典を盛り上げるため、メディアや町民にもっと宣伝をすればよかった

# 新しいお店 紹介!

sous le pommier

スルポミエ  
(りんこの木の下で)

最近オープンした、オリジナルケーキ・焼き菓子の販売。  
持ち帰り専門店。季節のフルーツ・チーズ・チョコレートを使って  
手作りにこだわる。誕生日ケーキもご相談 OK!

月曜日から木曜日まで、すべて一人で心をこめて仕込み作業。

「おいしい! また食べたい!

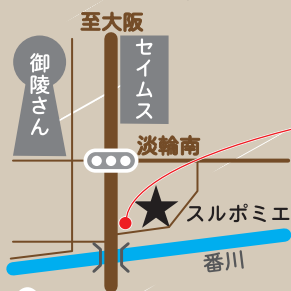
また来たい!」と思ってもらえたら

最高に幸せです! (^\_^)」

=店長・孝子さん=



季節のフルーツに合わせたケーキづくり



スルポミエ

白方 孝子 (しらかた たかこ)

TEL.080-2420-0888

所在地: 淡輪1643-1

営業日: 毎週 金・土

営業時間: 11:00-16:00  
(完売閉店)

駐車場: 店舗前

[http://instagram.com/sous\\_le\\_pommier2019](http://instagram.com/sous_le_pommier2019)



コンテナを改装したオシャレな店舗



和歌山方面から見える小さな看板



フランスに憧れるパティシエ



焼き菓子コーナー



泉南局承認  
2001

差出有効期限  
令和3年5月  
31日まで  
(切手不要)

郵便はがき

599 0390

(受取人)

岬町深日 2000 番地の 1  
岬町議会事務局 宛



(任意記入)

お名前 年齢

おところ

ご連絡先 (電話・Eメールなど)

※返信が必要な方

## 編集後記

3月31日で南海電鉄の運営するみさき公園は閉園  
しました。今後は岬町立みさき公園として開園します。  
新しいみさき公園と一緒に考えていきましょう!  
ご意見用のハガキをご用意しています。

紙面や議会・行政に関するご意見・ご感想・その他  
何でもお聞かせください。(切手不要)

電話やEメールでのご意見・ご感想はこちらまで  
お寄せください!

☎: 072-492-2785

✉: [gikai@town.osaka-misaki.lg.jp](mailto:gikai@town.osaka-misaki.lg.jp)

発行・編集: 岬町議会 広報委員会

住所: 〒599-0892 大阪府泉南郡岬町深日2000-1 議会事務局

議会 広報委員会 一同

